

PDF 版

※個人電話番号は削除しています

発行：令和4年(2022年)10月8日

発行責任者：大豆戸町内会

会長 吉田 亙

副会長 福崎克代・田口 司・牧野竜一



大豆戸町内会だより

まめど 2022年 10月



大豆戸町内会館

住所： 菊名7-8-8

TEL： 045-718-6558

FAX： 045-718-6548

このQRコードから町内会ホームページにて「まめど」電子版をご覧ください。

みんなで創る安全・安心な街

URL : <https://mamedo.yokohama/>

“拾うより 捨てぬ心が 町の美化”

コロナ禍で大豆戸町内会の役員さんを直接ご紹介できませんので、お写真にてお顔を紹介します。大豆戸町内会のHP（ホームページ）広報「まめど」ではカラーでご覧いただけます。



大豆戸町内会

よろしくおねがいします～

今月の事業部役員のご紹介

向かって左から順に

防災部 片岡博彰

交通安全部 東 輝雄

スポーツ推進部 宮岡弘志

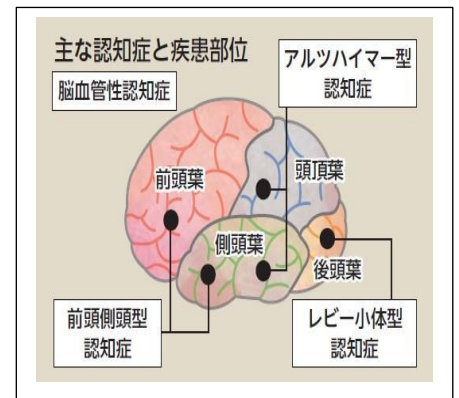
今月を持ちまして役員 30 名全員のご紹介を終了致します。



1 地域(大豆戸町)で認知症の人を支える

(横浜市ステップアップ研修参考)

超高齢化社会を迎えた日本では高齢化がさらに進み、認知症の人の割合も増加していくといわれています。横浜市では 2025 年（令和 7 年）に 65 歳以上の高齢者人口が 97 万人となり、認知症の高齢者人口は 20 万人になると推測されます。2025 年には団塊世代の全員が 75 歳以上の「後期高齢者」となり、日常の生活を継続するために医療や介護などの支援や手助けが必要になる年齢になってきます。また、団塊ジュニア世代が 65 歳以上となる 2040 年には高齢者人口が約 117 万人とピークを迎え、認知症高齢者数も約 30 万人になると予測されています。認知症になると生活に様々な支障が出たりサポートする家族にも影響します。認知症を正しく理解し、生活上で生じる困りごとに対する身近な地域の



サポートが必要です。さらにひとり暮らしの高齢者が増加傾向にあり、地域社会で認知症の人が孤立しないこと、ひとり一人が生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる地域（大豆戸町内会）づくりが大切です。

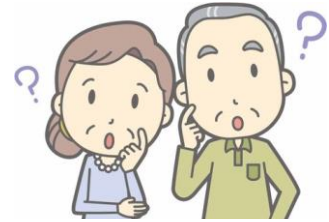
認知症は、脳の病気です 認知症は、誰もがなる可能性があります。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために様々な障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態（およそ6か月以上継続）を指します。

年齢が高くなるほど発症する可能性が高くなります。

65歳以上から発症する率が上がり、85歳以上では4人

に1人が発症するといわれています。また、65歳未満の若い人が発症する若年性認知症もあります。働き盛りに発症するため、仕事や家事が十分にできなくなるなど、本人はもとより勤務先や家族などへも影響が大きく、様々な問題を引き起こします。



認知症には、いろいろな種類があります アルツハイマー型認知症・血管性認知症・レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症・他

中核症状 ①記憶力が徐々に低下します。②時間や季節感、場所や方向感覚といった自分の置かれている状況を理解する力が低下します。③理解力、判断力が低下します。④計画的に順序だてて行動することが難しくなります。

行動・心理症状 ①元気がなくなり、引っ込み思案になることがあります。②自信を失い、すべてが面倒になることがあります。③将来の望みを失ってうつ状態になる場合もあります。④しまい忘れから、もの盗られ妄想へ⑤もの盗られ妄想がより複雑な妄想になることもあります。⑥道に迷うことにも動機や原因があります。

認知症の診断・治療 早期診断、早期治療が非常

に重要です。まずはかかりつけ医に相談します。

診断結果が何も無い場合でも定期的に健康診断

健康チェックを受けましょう。



認知症の人との接し方ポイント ○4つの「～ない」①驚かせない②急がせない。

③自尊心を傷つけない。④否定しない。○7つの接し方①まずは、さりげなく様子を見守る。②自然な笑顔で、余裕をもって。③できるだけ一人で声掛けを。④声をかけるときには、相手の視線にたってから。⑤相手の視野に入ってから優しい口調で。

⑥おだやかにゆっくり、はっきりと⑦せかさず、相手の言葉に耳を傾けて。

だれでも認知症にかかる可能性があります。 **“情けは人の為ならず”** です。

◎ 問合せ 大豆戸町内会 役員 本間克之（介護福祉士）

オミクロン株対応ワクチンによる実施に向けて準備を進めています。



オミクロン株対応ワクチン接種の概要

① 接種対象

1・2回目接種を完了した12歳以上の全ての方

※これまでの4回目接種対象者は、60歳以上の

方や重症化リスクが高い方等に限定されていましたが、新ワクチン接種では、その限定がなくなります。

② 接種時期：当初10月半ばから開始予定でしたが9月に前倒して始めるよう通知があり、本市においても速やかに接種が開始できるよう準備を進めています。
(開始時期・接種間隔ともに未定)

③ ワクチンの種類

オミクロン株対応ワクチン(従来株、BA.1株の両方に対応した2価ワクチン)で、重症化予防効果だけでなく、感染予防効果や発症予防効果も期待されています。

・ファイザー社ワクチン(12歳以上) ※薬事承認申請中

・モデルナ社ワクチン(18歳以上) ※薬事承認申請中

④ 接種場所

(1) 個別接種：市内医療機関 約2,000か所(予定)

(2) 集団接種：市内 9か所程度

(3) 施設接種：市内高者施設等

⑤ 予約受付体制

市予約専用サイト(web)、市LINE公式アカウント、予約センター(電話)

FAX予約(耳の不自由な方)、予約代行(郵便局:市内302局予定、ワクチン相談員)

⑥ 接種券

(1) 3回目・4回目接種を受けていない方で、その回の接種券が届いている方
お手元にある未利用の接種券で新ワクチンの接種が受けられます。

対象となる方へ、予約方法等を記載したハガキを送付します。

(2) 2回目・3回目・4回目接種を受けた方で次の回の接種券が届いていない方
これからお送りする接種券で新ワクチンの接種が受けられます。

予約方法等の詳細は、接種券に同封する「接種のご案内」でお知らせします。



⑦ その他

今後、国から詳細が示され本市の計画が決まり次第、広報よこはま、ワクチンNEWS(紙版)、地域情報紙、市ウェブページ等で速やかにお知らせします。

【参考】市ウェブページ「新型コロナウイルスワクチン接種について(特設ページ)」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryō/yobosesshu/vaccine/vaccine-portal/vaccine-omicron.html>

○問合せ

横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0120-045-070

健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当 ☎045-671-4841

3 住宅相談/包丁、ハサミ研ぎ、まな板削り実施(再) (横浜建設労働組合より)

横浜建設一般労働組合神奈川支部で次の日程で

住宅相談・包丁、ハサミ研ぎ・まな板の削りを行います。切れない包丁、ハサミ等がありましたらお持ちください。

包丁、ハサミ研ぎ・まな板削りは、

(有料) 1件 200円～300円くらい

① 日 時 令和4年10月23日(日) 9時～15時

② 場 所 八杉神社 鳥居下

○連絡先 横浜建設一般労働組合神奈川支部

武田 ☎ 531-0506



4 七五三祈願祭申込について

(八杉神社より)

今年も例年の通り大豆戸町八杉神社において七五三の祈願祭を実施します。七五三詣では、お子様の成長に感謝し今後も一層、健康で幸せでありますよう祈願するものです。祈願祭に参加ご希望の方は、回覧している申込書に必要事項を記入の上、現金5,000円を添えてお申し込みください。組長さんは、取りまとめ11月12日(土)まで町内会館へご提出をお願いします。

八杉神社 総代 伊東 孝幸

① 日 時 11月13日(日)10時～15時

② 場 所 大豆戸町 八杉神社 尚、当日でも受け付けます。

○問合せ 神社奉賛会役員

小谷田

吉屋



5 交通安全教室(シルバードライビングスクール) 参加者募集 (区地域振興課より)

高齢者ドライバーの重大事故が多く発生しています。身体能力や運転技術、運転中の注意点などを再確認し、交通事故を防止しましょう。

① 10月31日(月) 9:00~11:00

日吉自動車学校(日吉 6-13-3)

65歳以上募集 10名 **運転免許保有者**

② 11月7日(月) 9:00~11:00

菊名ドライビングスクール(菊名 7-6-27)

65歳以上募集 10名 **運転免許保有者**

③ 申し込み メールかはがきで、

住所・氏名・電話番号・年齢・希望日を記入し地域振興課へお申し込みください。

④ 締め切り 10月14日(金)必着

○問合せ 港北区地域振興課 住所〒222-0032 大豆戸町 26-1

☎540-2235 Fax540-2245 Eメール:ko-chishin@city.yokohama.jp



6 楽しく健康づくり体操/太極拳教室開催のお知らせ (保健活動推進部より)

毎月、保健活動推進部が中心となっておこなっています。どなたでも参加できます。参加希望の方は保健活動推進部までご連絡ください。

【楽しく健康づくり体操教室】 講師 羽草洋子先生

(参加費 100 円、飲み物、上履き、汗拭きタオル、

マスクは各自ご持参下さい)

① 日 時 令和4年10月27日(木) 11月24日(木)

13:00~14:00

② 場 所 大豆戸地域ケアプラザ(2階) 多目的ホール

③ 内 容 脳トレ、スクワット、姿勢改善



【太極拳教室】 講師 佐藤泰子先生

(参加費 100 円、飲み物、上履き、汗拭きタオル、

マスクは各自ご持参下さい)

① 日 時 令和4年11月7日(月) 12月5日(月)

10:00~11:00

② 場 所 大豆戸地域ケアプラザ(2階) 多目的ホール

③ 内 容 練功と二十四式太極拳の復習

◎問合せ 保健活動推進部 部長 藤井みどり



7 『まめピカ』と防犯パトロールについて

(環境事業推進部・防犯部より)

大豆戸町内会では、「きれいなまちから犯罪はなくなる」を信念に防犯部・六十路会・女性部・執行部合同で大豆戸町の中央通り花壇のごみ拾いや除草活動（通称：まめピカ）を行っています。まめピカは、毎月第2金曜日、1時間くらいの簡単な作業です。ご協力いただける方はご連絡ください。

- ① 集合場所・時間 大豆戸町内会館 2階 8:50 (雨天中止)
- ② 実施作業 9時から (約1時間)

○コロナ禍で中断していた防犯パトロール (雨天中止) を再開します。

「毎月第1火曜日 16時からの部」と「毎月第3土曜日 19時からの部」を計画しています。4~5名のグループに分かれて1時間ほど町内の防犯パトロールを行います。歩きながら主にゴミ拾いと声掛けを行います。軽い散歩・ダイエットとお考えいただきご参加ください。参加希望の方は下記留守電もしくはFaxに「防犯パトロール希望・お名前・折返しの連絡先」をお知らせください。

◎問合せ 防犯部 部長 高田秀典



8 資源集団回収:奨励金額の報告

(環境事業推進部より)

会員の皆様に毎月ご協力いただいている資源ごみの資源集団回収の8月分は、**54,270円**です。入金された貴重な奨励金は、町内会のために有効利用させていただきます。今後も皆様のご協力をお願いいたします。

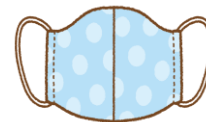


横浜市資源循環局よりお願い。

使い捨てマスクは古紙ではなく「燃やすごみ」でお出してください。マスク以外に内側がアルミの紙パック、ピザの箱、カップ麺の容器、紙おむつ、アイスクリームの容器、洗剤の箱等も「燃やすごみ」でお出してください。皆様のご協力をお願いいたします。

◎問合せ 環境事業推進部 部長 立崎悦子

燃やすゴミにだしてね!



9 憩いの場「ま〜め〜ど」内容拡充のお知らせ

(町内会より)



町内会館の有効利用と防犯・防災力・地域コミュニケーションの向上を
目的に名称：「ま〜め〜ど」を開設しています。憩いの場として
ご利用ください。(入館料 18 歳以上 100 円、18 歳未満無料)

10 月から**スマートフォンの使い方簡単講習(ライン、メール、インターネット、写真、その他)**
・**簡単麻雀教室・福祉利用相談**なども行っています。身近に認知症の方がいらして
お困りの方ご相談に乗ります。自由にご利用ください。

ご利用時間は、次のとおりです。

どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

「ま〜め〜ど」会館 1 階

毎週金曜日(祝日除く)午後 14 時~16 時

10 月の予定 14 日・21 日・28 日

11 月の予定 4 日・11 日・18 日・25 日

ドリンクメニュー(入館後、飲み放題)

各種ジュース・日本茶・コーヒー・紅茶・ココア・コンソメスープ・コーンスープ等

◎問合せ 大豆戸町内会 副会長 福崎克代



10 よこはまくらしナビ“月次相談レポート”

(横浜市消費生活総合センターより)

「新型コロナウイルスの影響で、収入が減って困っている」
という海産物の電話勧誘にご注意を!!

○海産物が売れないので支援してほしい!

○海産物が余り、買ってもらわないと困る!

このようなトークで、消費者の親切心や同情心につけ込み、
以前に購入してもらったと言ってしつこく勧誘する事業者が
見られます。いらない場合はきっぱりと断わりましょう。

ひとり暮らしや高齢者のみの世帯には周囲の見守りや声かけが大切です。

◎ 消費生活相談窓口 ☎ 045-845-6666

お互いに一声かけて見守りを!

◎ 平日 9:00~18:00、土曜・日曜 9:00~16:45

◎ ホームページ <http://www.yokohama-consumer.or.jp/>



11 一人暮らしふれあい交流会 中止のお知らせ

(民生部より)

大変残念ですが新型コロナ感染症拡大により交流会は中止とさせていただきます。

◎問合せ 民生部 部長 蜂谷 隆

12 ご不幸のお知らせ

(町内会より)

※個人情報を含むため、電子版では掲載を割愛しています



13 車いす 無料 貸し出しについて

(防災部より)

防災部では、災害時のため防災対策費より車椅子を5台購入し防災備蓄倉庫に保管しています。役員会にて備蓄品の有効利用を考え車椅子の無料貸出をすることが決まりました。車椅子をご利用ご希望の会員さんは下記、防災部までご連絡ください。
*貸出条件：大豆戸町内会員であること。 -
貸出期間は、1か月を基本貸出期間とします。利用する方の組番号、住所、氏名、電話番号が必要です。



◎問合せ 防災部 部長 片岡博彰

14 組長さんへ 11月の常会(回覧資料配布日)について

(町内会より)



大豆戸町内会

- ① 配布日時 11/12 (土) 13時～19時
- 11/13 (日) 10時～15時
- 11/14 (月) 10時～15時

- ② 配布場所 大豆戸町内会館 1階

(密を避けるためランダムに受付) 組長さんは、ご都合の良いお時間に資料を受け取りにお越しくください。

(来年、1月7日(土)に新年会を兼ねた常会(組長会議)の開催予定をしています。)

※資料配布日以外も町内会館は、10時～13時まで役員が交代で管理しています。ご用のある方は上記の時間に会館へお越しくください。(ただし水曜・祝日は休館)

◎問合せ 大豆戸町内会 副会長 福崎克代
" 田口 司
" 牧野竜一

